

コンピュータグラフィックス(R)

第3回:カメラ視点でシーンを見る

3次元CGにおける画像生成の流れ (p.49)

- 物体の形状を定義し, ワールド座標に配置する.
- カメラを設置し, カメラから見た座標に変換する.
- 3次元座標を, スクリーンから見た2次元座標に変換する.
- 表示装置(デバイス)の座標に変換し, 表示する

モデリング変換 M

物体をワールド
座標に配置

視野変換 V

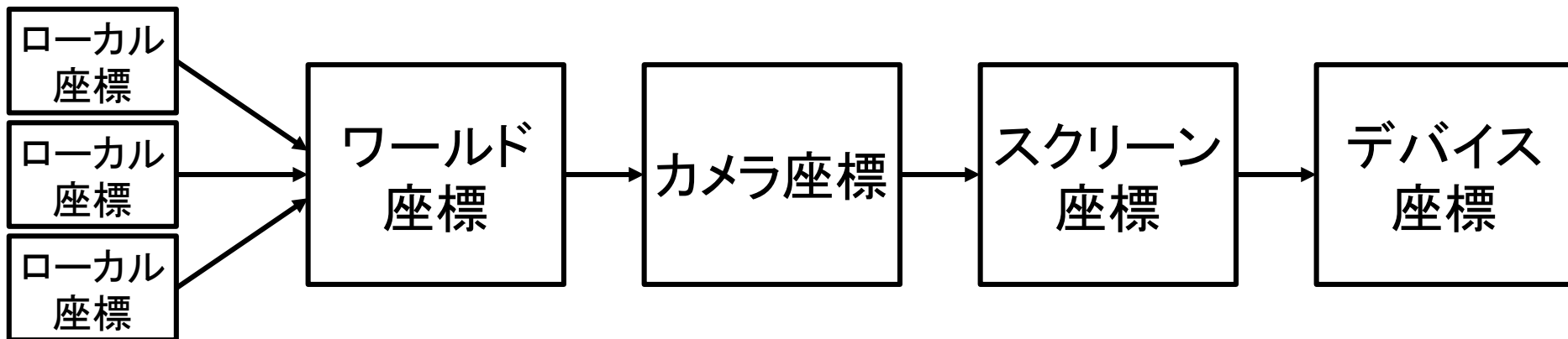
カメラから見た
座標へ

投影変換 P

3次元から
2次元へ

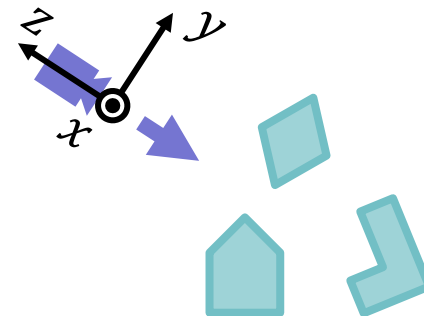
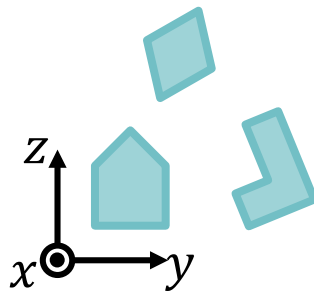
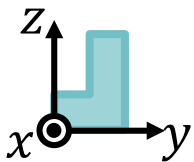
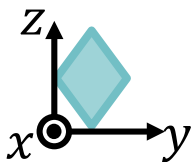
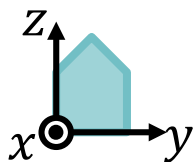
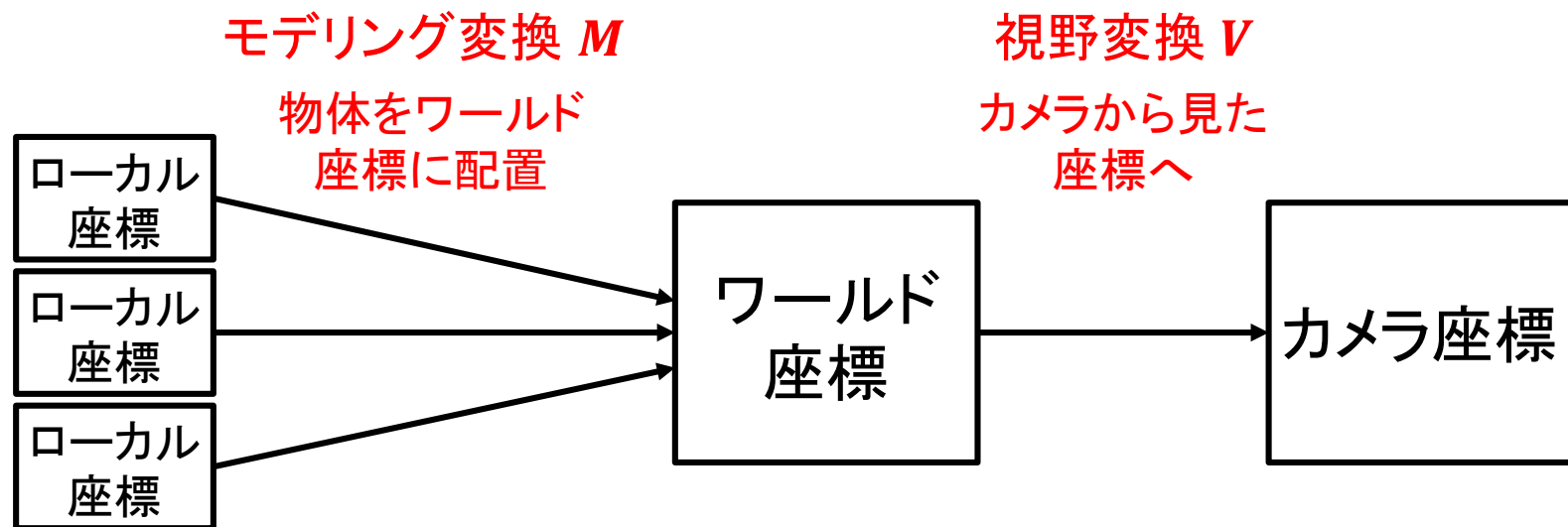
ビューポート変換 V

表示装置の
2次元座標へ



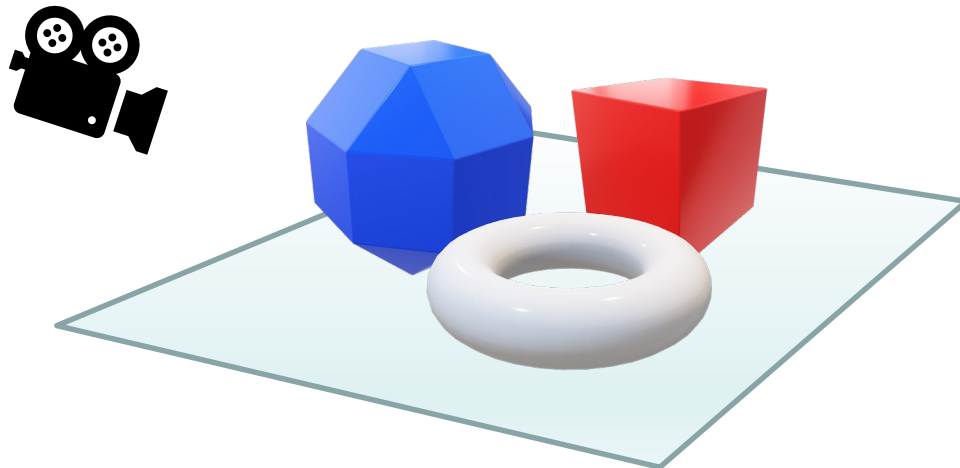
ビューイングパイプライン

3次元CGにおける画像生成の流れ (p.49)



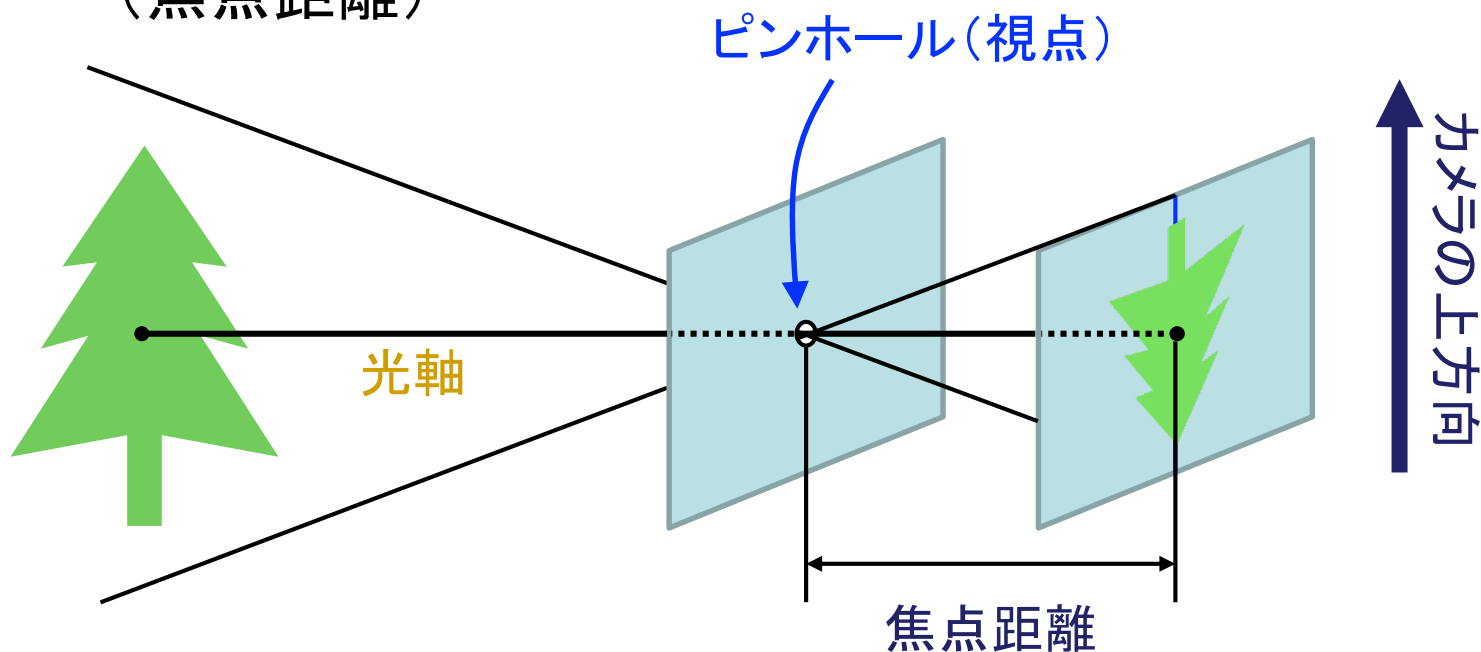
カメラとCG (p.38)

- 現実世界をカメラで撮影して2次元画像を作成することを、計算で再現するのが3次元CGである.
- そこで、現実世界で「カメラをセット」するときに、何を定めているか、考えてみよう.



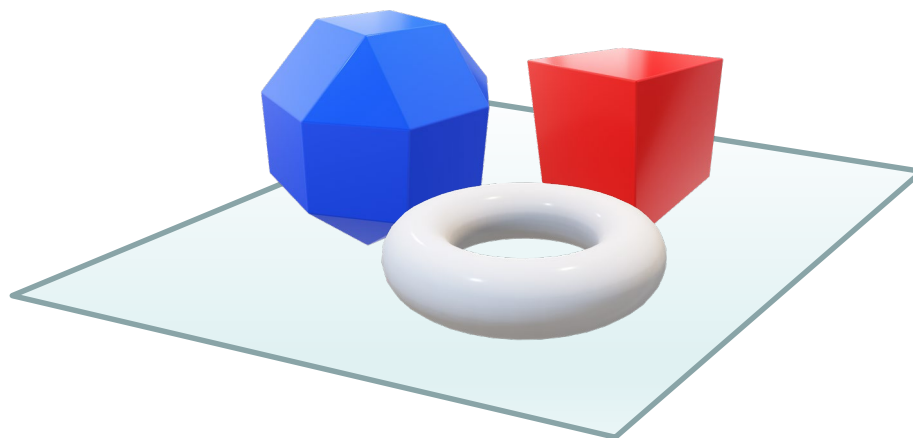
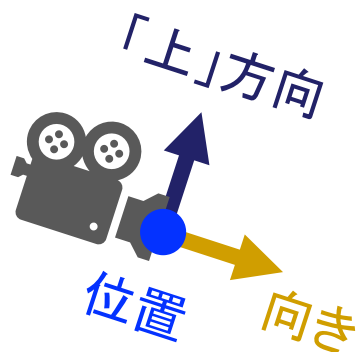
ピンホールカメラ (p.38)

- カメラの基本はピンホールカメラ
- ピンホールカメラの設定で決めるべきものは？
 - ピンホール(視点)の位置
 - 光軸(カメラの正面方向)
 - カメラの「上」方向
 - (焦点距離)

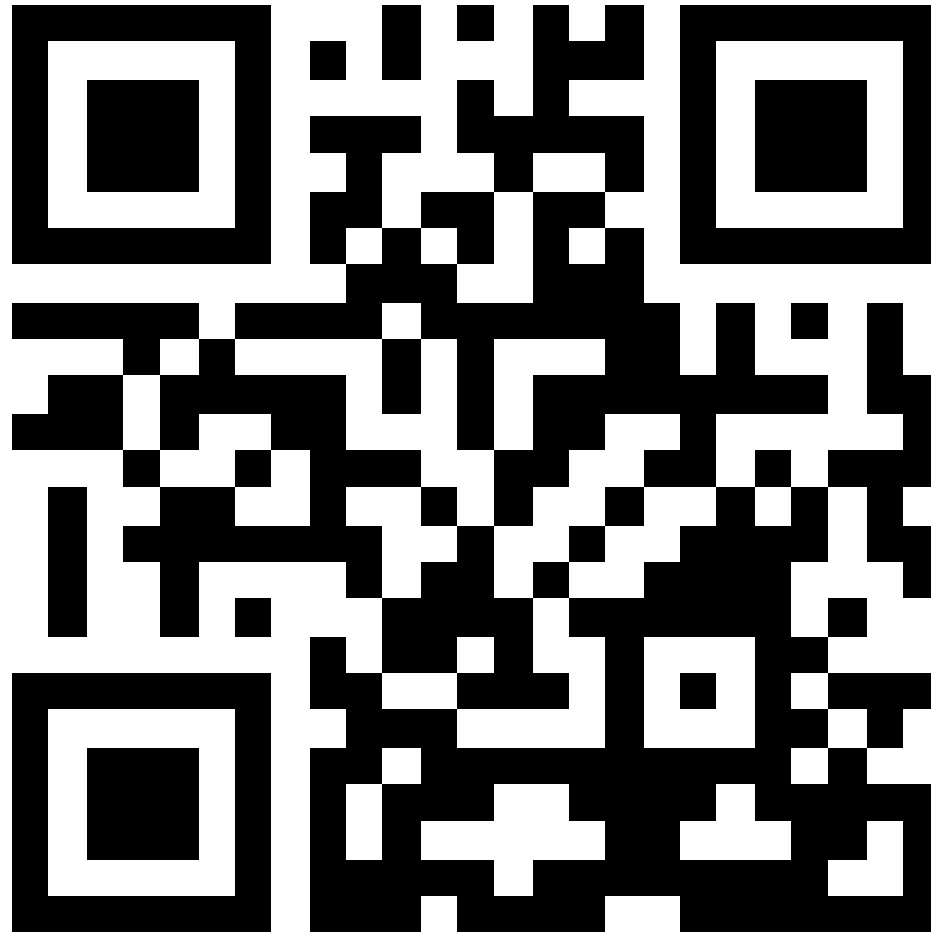


カメラの姿勢

- カメラの姿勢を決める要素は3つ
 - 視点の位置
 - カメラの向き
 - カメラの「上」方向



出席



<https://ctat.ritsumei.ac.jp>

受付番号は授業中にアナウンスします.

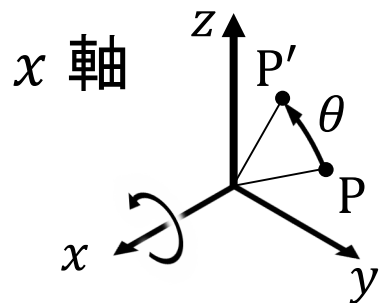
座標変換の復習(平行移動)

同次座標による平行移動の表現

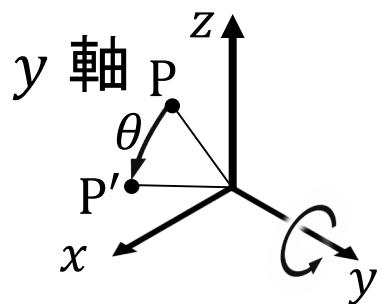
$$\begin{aligned}\begin{bmatrix} x' \\ y' \\ z' \\ 1 \end{bmatrix} &= \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & \Delta x \\ 0 & 1 & 0 & \Delta y \\ 0 & 0 & 1 & \Delta z \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ 1 \end{bmatrix} \\ &= T(\Delta x, \Delta y, \Delta z) \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ 1 \end{bmatrix} \\ &= \begin{bmatrix} x + \Delta x \\ y + \Delta y \\ z + \Delta z \\ 1 \end{bmatrix}\end{aligned}$$

座標変換(各軸まわりの回転)

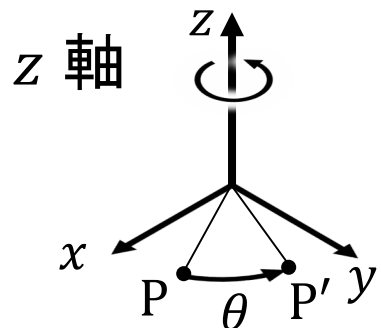
同次座標による回転の表現



$$\begin{bmatrix} x' \\ y' \\ z' \\ 1 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & \cos \theta & -\sin \theta & 0 \\ 0 & \sin \theta & \cos \theta & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ 1 \end{bmatrix} = R_x(\theta) \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ 1 \end{bmatrix}$$



$$\begin{bmatrix} x' \\ y' \\ z' \\ 1 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} \cos \theta & 0 & \sin \theta & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ -\sin \theta & 0 & \cos \theta & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ 1 \end{bmatrix} = R_y(\theta) \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ 1 \end{bmatrix}$$



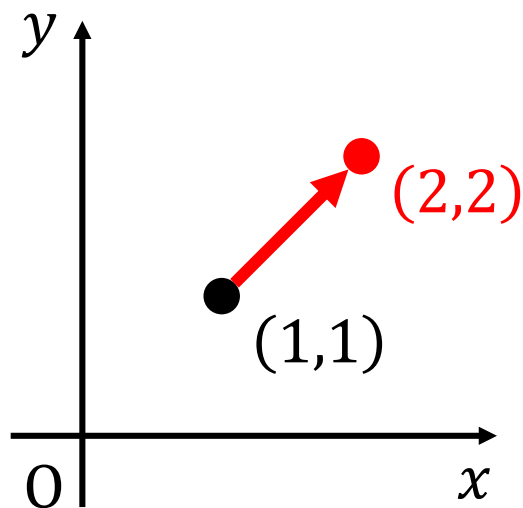
$$\begin{bmatrix} x' \\ y' \\ z' \\ 1 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} \cos \theta & -\sin \theta & 0 & 0 \\ \sin \theta & \cos \theta & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ 1 \end{bmatrix} = R_z(\theta) \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ 1 \end{bmatrix}$$

点の変換 vs 座標系の変換

- 点の変換
 - 座標系は固定し, シーン内の点の位置を回転・平行移動などで変える処理
- 座標系の変換
 - 同じ点を, 異なる座標系から見る処理

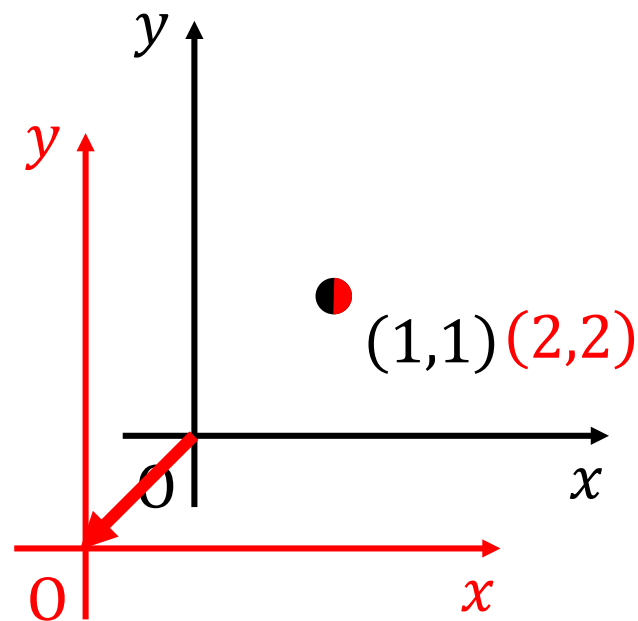
数学的には互いに逆変換の関係にある

点の変換 vs 座標系の変換



点の変換

点を $(+1, +1)$ だけ平行移動



座標系の変換

座標系を $(-1, -1)$ だけ平行移動

点の変換 vs 座標系の変換

点を $(\Delta x, \Delta y, \Delta z)$ だけ
平行移動



座標系を $(-\Delta x, -\Delta y, -\Delta z)$
だけ平行移動

逆変換の関係にある！

どちらも

$$\begin{bmatrix} x' \\ y' \\ z' \\ 1 \end{bmatrix} = T(\Delta x, \Delta y, \Delta z) \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ 1 \end{bmatrix}$$
$$= \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & \Delta x \\ 0 & 1 & 0 & \Delta y \\ 0 & 0 & 1 & \Delta z \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ 1 \end{bmatrix}$$

である.

点の変換 vs 座標系の変換

問 点を $(2, -3, 5)$ だけ平行移動する変換行列を求めよ(同次座標系).

点の変換 vs 座標系の変換

問 点を $(2, -3, 5)$ だけ平行移動する変換行列を求めよ(同次座標系).

答

$$T(2, -3, 5) = \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 2 \\ 0 & 1 & 0 & -3 \\ 0 & 0 & 1 & 5 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$$

注:「座標系を $(-2, 3, -5)$ だけ平行移動する」と同じ意味である.

点の変換 vs 座標系の変換

問 座標系を $(2, 1, -3)$ だけ平行移動する変換行列を求めよ(同次座標系).

点の変換 vs 座標系の変換

問 座標系を $(2, 1, -3)$ だけ平行移動する変換行列を求めよ(同次座標系).

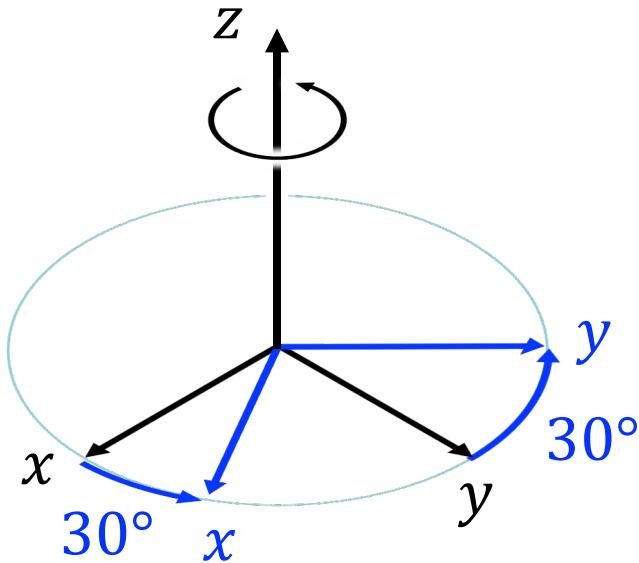
答

$$T(-2, -1, 3) = \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & -2 \\ 0 & 1 & 0 & -1 \\ 0 & 0 & 1 & 3 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$$

注:「点を $(-2, -1, 3)$ だけ平行移動する」と同じ意味である.

点の変換 vs 座標系の変換

問 座標系を z 軸の周りに 30° だけ回転する変換行列を求めよ(同次座標系).

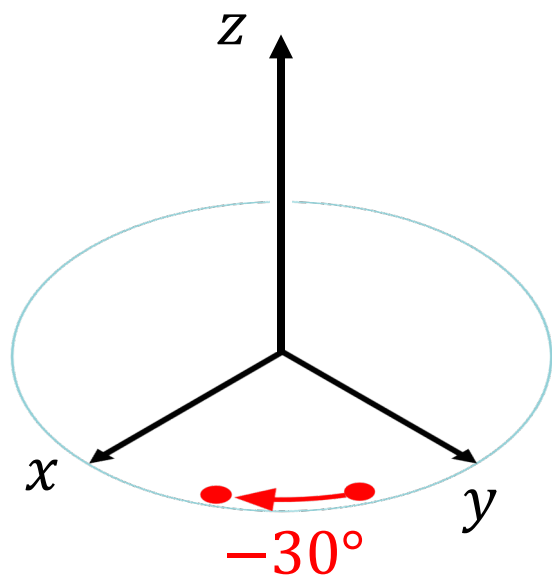


点の変換 vs 座標系の変換

問 座標系を z 軸の周りに 30° だけ回転する変換行列を求めよ(同次座標系).

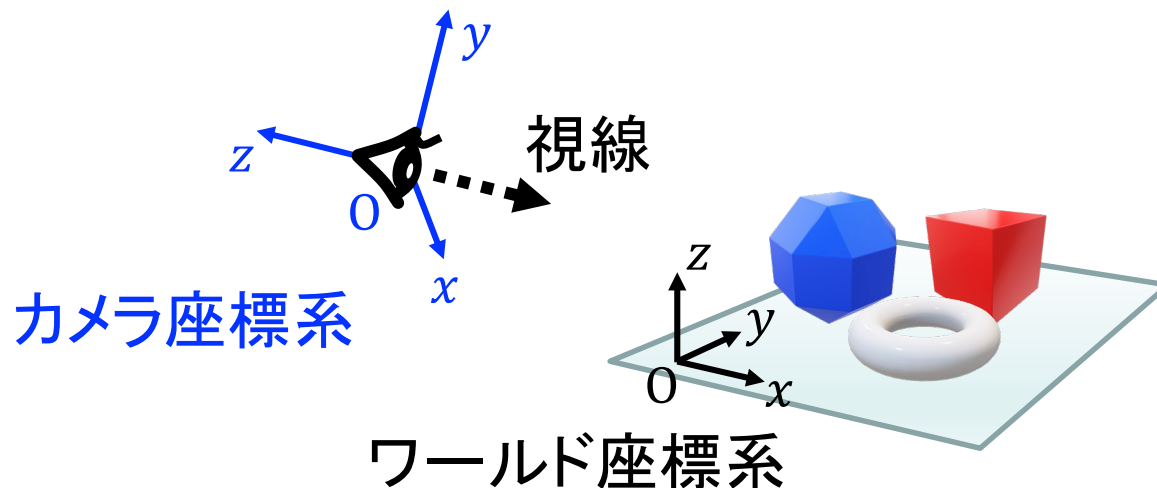
答 「点を z 軸の周りに -30° だけ回転する」と解釈する.

$$\begin{aligned} R_z(-30^\circ) &= \begin{bmatrix} \cos(-30^\circ) & -\sin(-30^\circ) & 0 & 0 \\ \sin(-30^\circ) & \cos(-30^\circ) & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \\ &= \begin{bmatrix} \sqrt{3}/2 & 1/2 & 0 & 0 \\ -1/2 & \sqrt{3}/2 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \end{aligned}$$



視野変換(ビューイング変換) (p.50)

- 「ワールド座標系」→「カメラ座標系」の座標変換
- カメラ座標系とは
 - 原点 = 視点(カメラの位置)
 - x 軸 = 最終的な画像の水平方向
 - y 軸 = 最終的な画像の垂直方向
 - z 軸 = 視線の方向(前方が負)



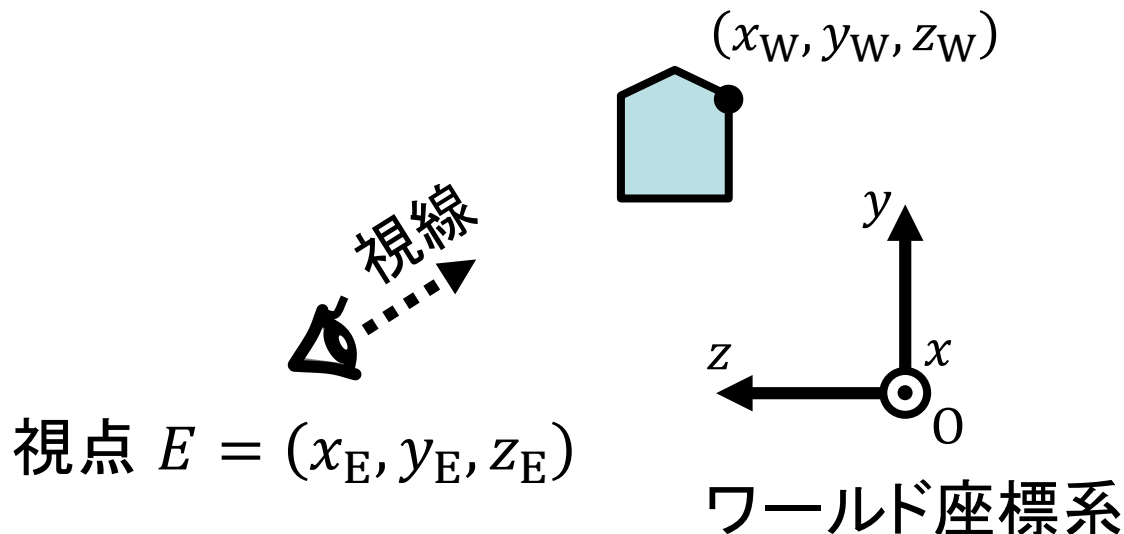
視野変換(ビューイング変換)の構成

ステップ1: 原点の移動

- 視点がワールド座標系の点 $E = (x_E, y_E, z_E)$ にあるとする.
- 座標系の原点を E に変更するには？

座標系を (x_E, y_E, z_E) だけ平行移動する

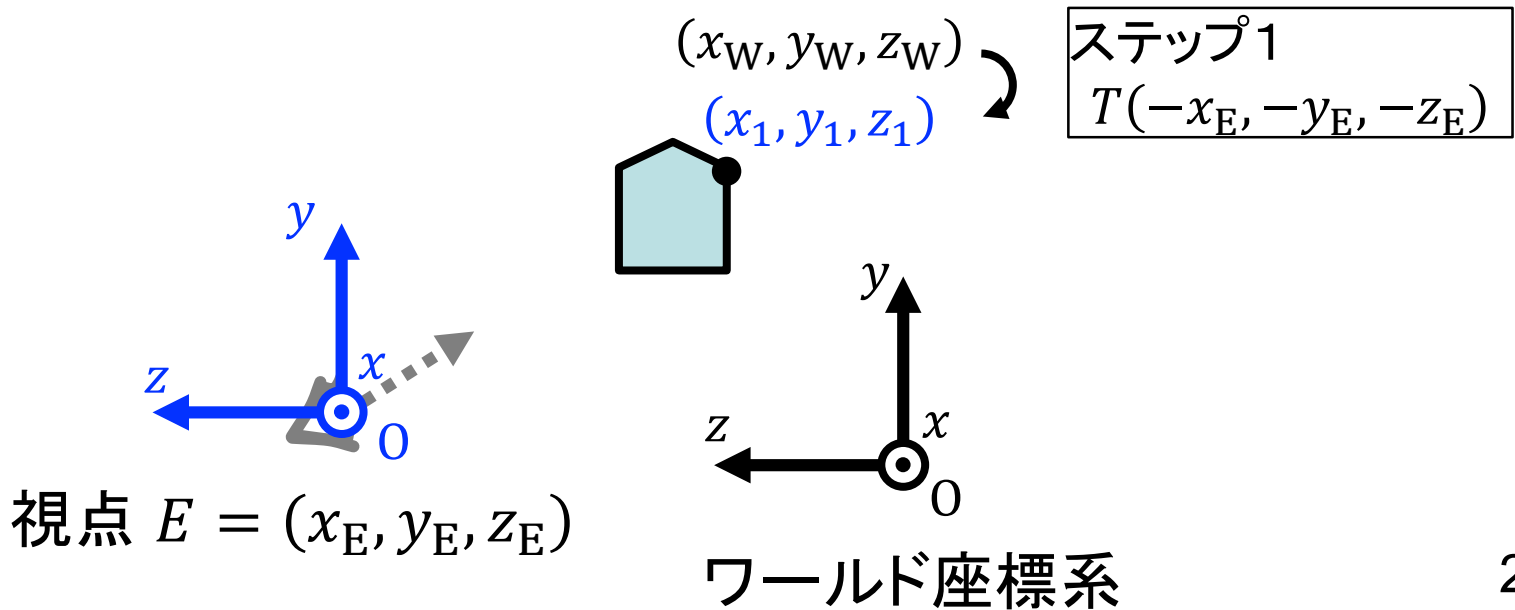
= 点を $(-x_E, -y_E, -z_E)$ だけ平行移動する



視野変換(ビューイング変換)の構成

ステップ1: 原点の移動

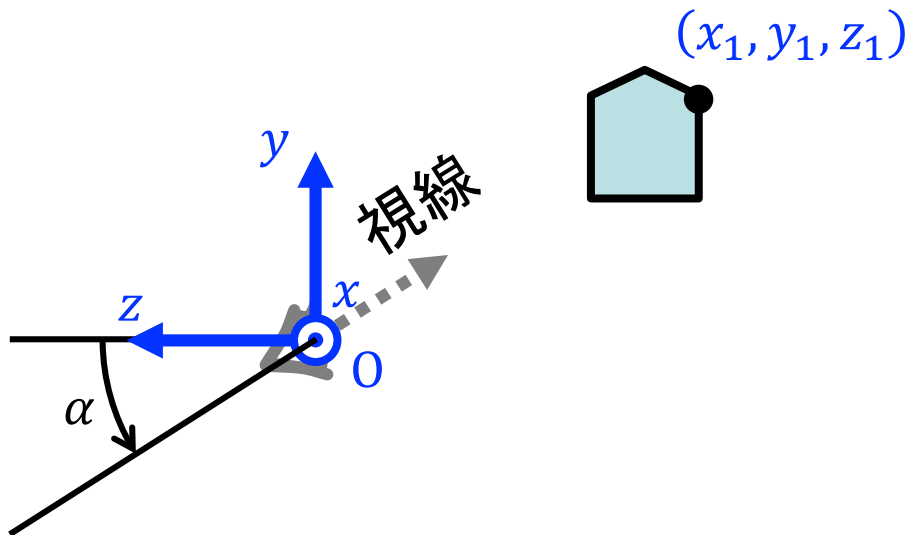
$$\begin{bmatrix} x_1 \\ y_1 \\ z_1 \\ 1 \end{bmatrix} = T(-x_E, -y_E, -z_E) \begin{bmatrix} x_w \\ y_w \\ z_w \\ 1 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & -x_E \\ 0 & 1 & 0 & -y_E \\ 0 & 0 & 1 & -z_E \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x_w \\ y_w \\ z_w \\ 1 \end{bmatrix}$$



視野変換(ビューイング変換)の構成

ステップ2: x 軸の周りに座標系を回転

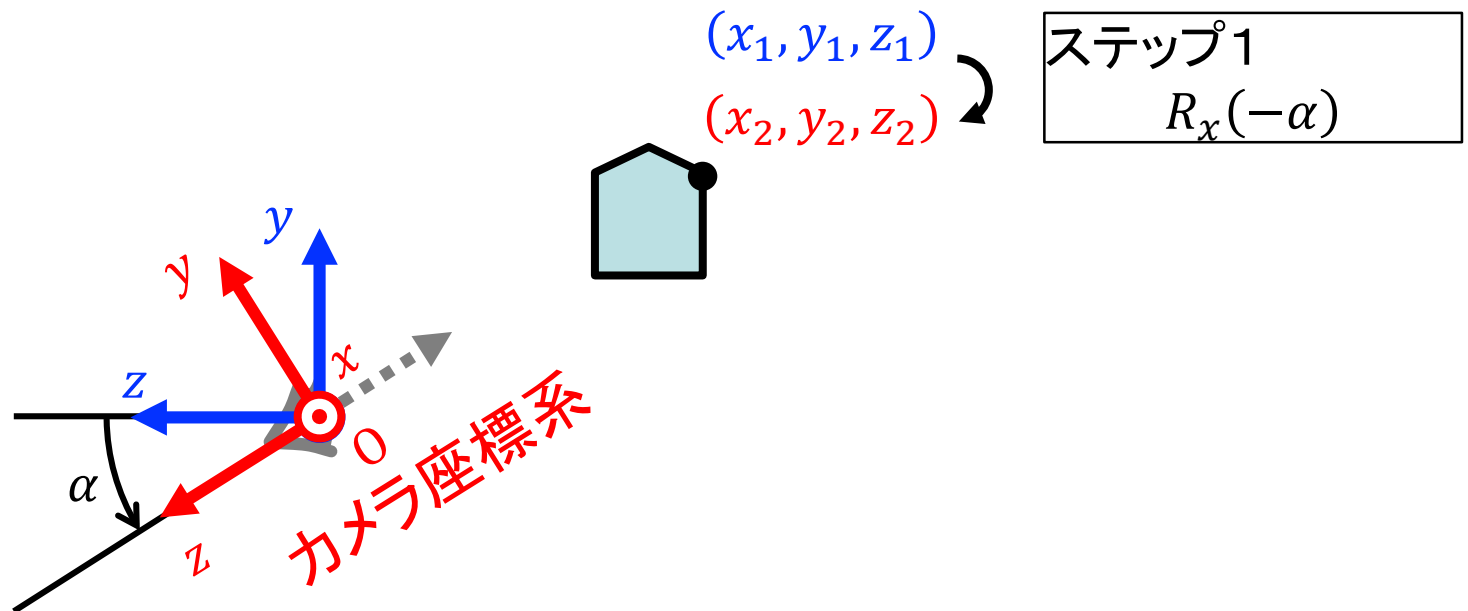
- 座標系を x 軸について角度 α だけ回転
= 点を x 軸について角度 $-\alpha$ だけ回転
- 結果的に, 視線が z 軸(前方が負)の座標系が得られる.



視野変換(ビューイング変換)の構成

ステップ2: x 軸の周りに座標系を回転

$$\begin{bmatrix} x_2 \\ y_2 \\ z_2 \\ 1 \end{bmatrix} = R_x(-\alpha) \begin{bmatrix} x_1 \\ y_1 \\ z_1 \\ 1 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & \cos \alpha & \sin \alpha & 0 \\ 0 & -\sin \alpha & \cos \alpha & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x_1 \\ y_1 \\ z_1 \\ 1 \end{bmatrix}$$



視野変換(ビューイング変換)の構成

ステップ1とステップ2をまとめると,

$$\begin{aligned} \begin{bmatrix} x_2 \\ y_2 \\ z_2 \\ 1 \end{bmatrix} &= R_x(-\alpha) \cdot T(-x_E, -y_E, -z_E) \begin{bmatrix} x_w \\ y_w \\ z_w \\ 1 \end{bmatrix} \\ &= \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & \cos \alpha & \sin \alpha & 0 \\ 0 & -\sin \alpha & \cos \alpha & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & -x_E \\ 0 & 1 & 0 & -y_E \\ 0 & 0 & 1 & -z_E \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x_w \\ y_w \\ z_w \\ 1 \end{bmatrix} \\ &= \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & -x_E \\ 0 & \cos \alpha & \sin \alpha & -y_E \cos \alpha - z_E \sin \alpha \\ 0 & -\sin \alpha & \cos \alpha & y_E \sin \alpha - z_E \cos \alpha \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x_w \\ y_w \\ z_w \\ 1 \end{bmatrix} \end{aligned}$$

視野変換行列が得られた！

視野変換(ビューイング変換)の構成

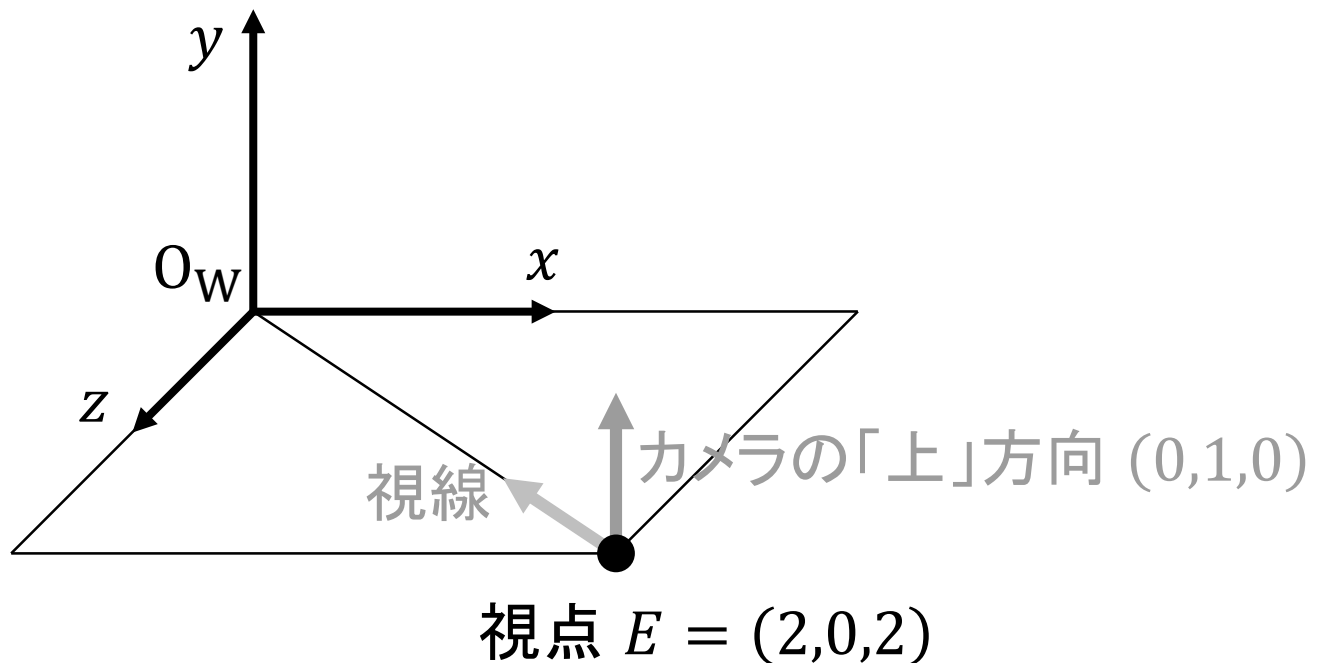
問

視点: $E = (2,0,2)$

視線: 視点 E からワールド座標系の原点 O_W に向かう方向

カメラの「上」方向: $(0,1,0)$

のとき, 視野変換行列を求めよ.



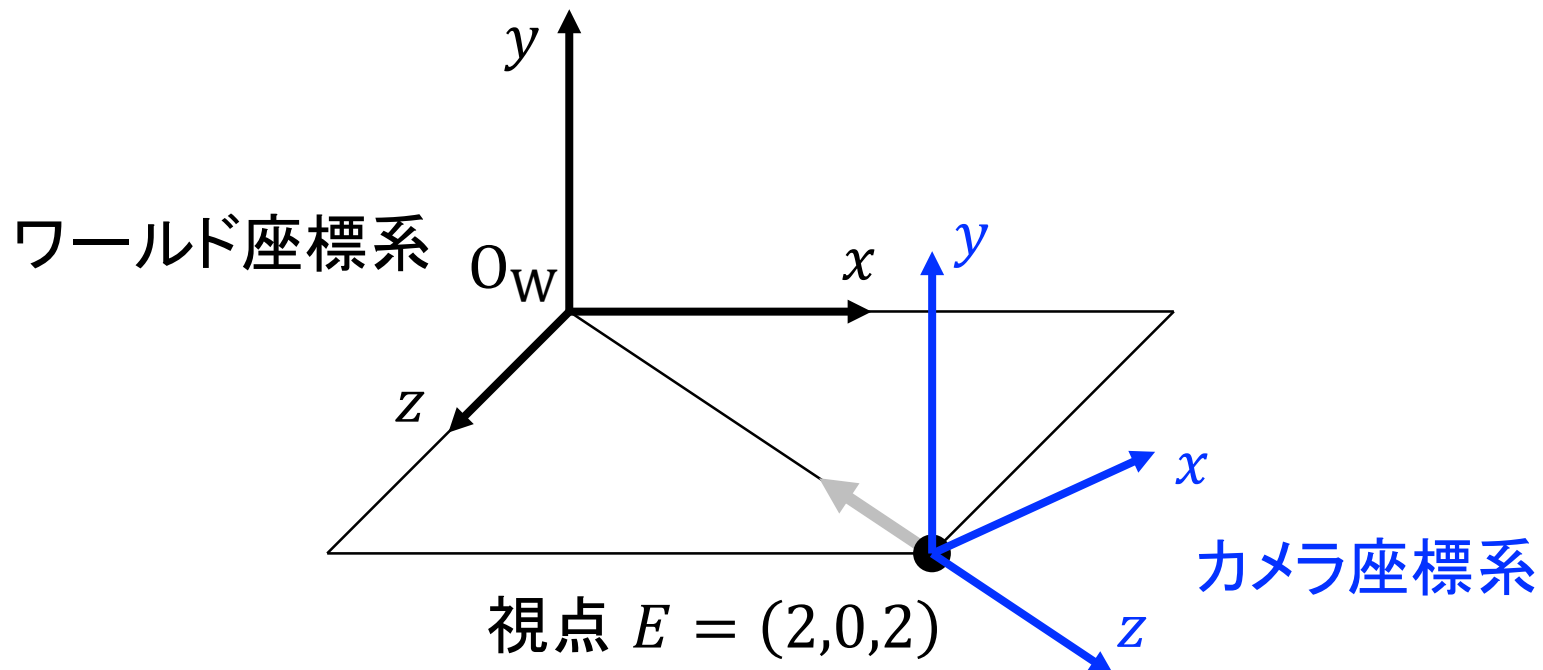
視野変換(ビューイング変換)の構成

答(1/3)

ワールド座標系からカメラ座標系への変換は、

ステップ1: 座標系を視点 $E = (2, 0, 2)$ に平行移動

ステップ2: 座標系を y 軸周りに 45° だけ回転
と解釈できる。



視野変換(ビューイング変換)の構成

答(2/3)

ステップ1: 座標系を視点 $E = (2,0,2)$ に平行移動

$$T(-2, 0, -2) = \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & -2 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & -2 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$$

ステップ2: 座標系を y 軸周りに 45° だけ回転

$$R_y(-45^\circ) = \begin{bmatrix} \cos(-45^\circ) & 0 & \sin(-45^\circ) & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ -\sin(-45^\circ) & 0 & \cos(-45^\circ) & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$$

$$= \begin{bmatrix} \sqrt{2}/2 & 0 & -\sqrt{2}/2 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ \sqrt{2}/2 & 0 & \sqrt{2}/2 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$$

視野変換(ビューイング変換)の構成

答(3/3)

ステップ1とステップ2をまとめると,

$$R_y(-45^\circ) T(-2, 0, -2)$$

$$= \begin{bmatrix} \sqrt{2}/2 & 0 & -\sqrt{2}/2 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ \sqrt{2}/2 & 0 & \sqrt{2}/2 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & -2 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & -2 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$$

$$= \begin{bmatrix} \sqrt{2}/2 & 0 & -\sqrt{2}/2 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ \sqrt{2}/2 & 0 & \sqrt{2}/2 & -2\sqrt{2} \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$$

これが視野変換行列である. ■